

堆肥化事業について（環境担当）

今年度からは「リサイクル事業」として推進

堆肥化事業は「環境分野」に対応する「企画提案方式事業」として認定を受け、平成20年度から平成23年度まで推進を図ってきました。

本事業の目的である二酸化炭素の削減量は平成23年4月から平成24年2月で208トン（目標値112トン）、ごみ減量化量130トン（目標値70トン）といずれも目標値を大幅に上回り所期の目的を達成しました。

就業実人員は10名、就業延べ人員数は264人日となりました。

今年度からは改めて「リサイクル事業」としての位置づけで精華町との連携を図り、これまで培った堆肥化事業を引き続き推進するとともに「シルバー堆肥」の販売も促進を図っていきます。

企画提案方式事業とは、地域社会における「教育」、「子育て」、「介護」、「環境」分野の需要に対応するため、シルバー人材センター連合またはシルバー人材センターと地方公共団体が連携し、共同で企画提案された事業を、厚生労働省の採択を受けシルバー人材センターが行うものです。

シルバー堆肥、販売しています

平成23年度のシルバー堆肥の販売は、ポリ袋入り堆肥で1,292袋の売り上げとなりました。

現在の販売内容は、ポリ袋入り堆肥で1袋10kg入り、20リットルの容量で、価格は1袋300円（消費税込）です。

シルバー人材センター事務所で直接販売をしています。なお、事務局入口にサンプルがあり、堆肥を手にとってみて頂くことができます。



堆肥化作業中



堆肥袋詰作業



シルバー堆肥の完成

こんな仕事をしています

シルバー人材センターで人生に変化

木原嘉昭(柘榴地域)

6月に入り入梅が近くなり蒸し暑い日が続きます。

皆様方健康に充分気を付けて下さい。

さて私事ですが、シルバーの会員としてお世話になるきっかけは先輩会員さんで現役時代の仲間から「シルバーで仕事をしていると、楽しいし仲間も増え人生が変わる」と言われ少し不安はありましたが当センターでお世話になる決意をし平成22年6月に会員と認められ活動することになりました。その後いろいろな仕事を与えていただき楽しく過ごさせていただいています。また仲間から勧められ平成23年11月7日より樹木剪定講習会を受講し平成23年12月14日修了証をいただき仕事に意欲を燃やしています。また現在地域班長を拝命し地域の会員さんの代表として頑張っています。現在私自身朗らかに年齢を忘れさせるほど元気になりました。これも事務所のスタッフの皆様方並びに取り巻く皆様方のお陰と感謝している次第です。

会員の皆様もいろいろな仲間と仕事をし人生に変化を付けてみませんか？私は、今後益々健康に留意し頑張っていく所存です。

